

# プラグインソフトウェアのライセンスについて

2022年11月

i-PRO 株式会社

## プラグインソフトウェアのライセンスについて



#### **■** はじめに

以下のライセンス数とはH.264(またはMPEG4)、またはH.265毎のライセンスのことを示します。 それぞれのライセンスで以下を満足ください。 但し、当初H.264用として用意されたBB-HCA8は、これまで購入された分を含めH.265ライセンスを保有します。

■不足ライセンス数の計算方法

カメラは、PC 1台分の1ライセンスを保有しています。

⇒同一システム内のPCへのインストール数が、カメラ数を上回る時にその不足分を追加確保する必要があります。なお、レコーダーは、機種によりライセンス数が異なるため各使用許諾を参照ください。

■ライセンスの基本的な追加確保の方法

H.264/H.265のライセンスは弊社BB-HCA8(1ライセンス)、MPEG-4のライセンスは弊社BB-HCA5(1ライセンス)を不足分購入して、ライセンスを確保してください。

## プラグインソフトウェアのライセンスについて



### ■その他

レコーダーの持ち出しCD、SDカード等は表示用プラグインソフトウェアがPCにインストールされていなくても再生できます。

- (例) システム構成として、NX100UX/NX200UXシリーズ(H.264/H.265): 1台、H.264/H.265カメラ: 2台、H.264カメラ: 4台のPCへのインストール数がビューワーとして15台の場合、
- ①H.264のライセンス数の計算は、「1+2+4-15=-8(ライセンス)」になります。
- ②H.265のライセンス数の計算は、 $\begin{bmatrix} 1 + 2 15 = -12 \\ \end{bmatrix}$  (ライセンス) 」になります。

よって、①or②の大きい方より、追加確保数はH.265ライセンスの不足分の12ライセンスとなります。

但し、アンインストールした場合はその限りではありません。

なお、代表的なレコーダーのH.264/H.265のライセンス数は、以下のとおりです。

・NX200/NX100はPC1台分のH.264/H.265の各1ライセンスを保有。

